

# トピック topic



## すごいぞ!

さき たま こ ふん ぐん

# 埼玉古墳群



### ★史跡 埼玉古墳群とは

今から1500年ほど前の5世紀後半から造られ始めた古墳群で、7世紀初めまでの約150年にわたり大小の古墳が数多く造られました。現在は前方後円墳8基、大型円墳1基が残されています。埼玉古墳群の前方後円墳は8基全てで、①おおむね南北に軸をそろえる、②長方形の2重の堀に囲まれている、③西側に造り出しという張り出し部（祭祀場という説あり）をもつ、という特徴が共通しています。

### ★県内初の特別史跡！ 国内有数の古墳群

令和2（2020）年、埼玉古墳群は埼玉県で初めて、国の特別史跡に指定されました。埼玉古墳群はこれまでも国の史跡に指定されていましたが（昭和13（1938）年指定）、国の史跡のなかでも特に「学術上の価値が非常に高く、日本文化の象徴となるもの」として、改めて特別史跡に指定されたのです。多数の古墳から構成される古墳群のうち、特別史跡に指定されているのは埼玉古墳群を含めてわずか3件で、埼玉古墳群が非常に高く評価されていることが分かります。

### ★いざ、埼玉古墳群へ!!

埼玉古墳群の9基の大型古墳はそれぞれ個性に溢れています。たとえば、金の文字が刻まれた鉄剣（国宝・金錯銘鉄剣）が出土した稲荷山古墳、日本最大級の円墳である丸墓山古墳、国内で3例しか見つかっていない馬の冑が出土した將軍山古墳などがあります。ただし、まだ明らかになっていない謎も多く、常に考古学者たちの興味を引き付けてやみません。古墳群の周囲は公園として整備され見学できるようになっています。ぜひその謎を解き明かしに、埼玉古墳群へ行ってみましょう!!



丸墓山古墳



馬の冑



金錯銘鉄剣